

重い障害があっても施設や病院で暮らしたくない
住み慣れた地域で自分らしく暮らしたい



元気じるしの“こころみる一む”は

ふつうの思いをカタチにするための まだ仕組みになっていないチャレンジです

モデルケース 男性 37歳 自閉症・知的障害・てんかん発作あり
睡眠障害・多動（行動障害）

父72歳 母65歳

2人が交代で介護しながら自宅で生活

週1回のヘルパーさんとの買い物が本人の楽しみ

あるとき、父が脳こうそくで他界

これからの生活をどうしよう？



選択肢1

自宅で暮らし続ける

- ◎本人は1番安心
- ×高齢の母の生活ができない

選択肢2

施設やグループホームに入る
スタッフ1人につき4～10名の利用者を支援

- 本人と母の暮らしはとりあえず安心
- × ヘルパーとの買い物は行けない
- × 受け入れのできる施設がほぼない

選択肢3

行動症状に福祉が対応でき
ないと医療機関に入院

- 本人の暮らしはとりあえず安心
- × 不必要な服薬が継続される
- × 受け入れ先が決まるまで退院できない

選択肢4
元気じるしシェアハウス

こころみる一む



重度訪問介護を使った
マンツーマンの生活

- 本人の暮らしは安心
- 本人の行動特性にマンツーマンで寄り添える
- 不必要な服薬調整をしない
- ◎ 買い物や外出等 本人の楽しむことが継続できる
- × 生活をサポートする人材が何倍も必要になる

**シェアハウスでの
生活サポーター大募集！**



インスタで私たちの日常をご覧くださいます



見学・エントリー・質問 なんでも受付フォームはこちらからどうぞ！



【元気じるし株式会社】

〒510-0003

三重県四日市市大宮町21番6-2号

059-331-2380

【笹川BASE】

〒510-0944

三重県四日市市笹川9丁目13-16

【担当者】

洲鎌（すがま）

070-7780-7167